

クライアント運用管理ソフトウェア

SKYSEA Client View

スカイシー クライアント ビュー

Ver.5

[技術資料]

ー データ容量算出 ー

資料をご利用の際には Webサイトをご確認いただき、最新の技術資料をお使いください

資料の目的

(2011/05/27 更新)

- ・ SKYSEA Client View の各機能において、サーバにて必要になるディスク容量を算出するための資料です。

■ディスク容量構成（データサーバ）

A. 操作ログ = **1MB** × 端末台数（台）
※1日あたりのログを1MBで計算

B. 画面録画 = **20MB** × 録画時間（時間 / 日） × 端末台数（台）
※1時間あたりの画面録画ログを20MBで計算

C. サーバ監査 = **2MB** × アクセスユーザ数

合計 = **(A + B + C)** × **保存日数** × **2.6**（基準値）

■補足事項

- ・1日あたりのログ容量は、操作内容により変動します。
- ・操作ログの想定値1MBは、事務作業などの一般的な業務で、1日8時間稼動した場合の想定容量となります。
- ・クリップボードログ、送信メールログは考慮しておりませんので、それらをご利用になる場合は、想定ログ容量を変更した上で計算をお願いいたします。
- ・画面録画の想定値20MBは、参考値になります。録画対象画面での画面変動の大小により、容量は変動いたします。
- ・基準値の内訳は、ログ想定容量の余力値として1.3倍、障害時などのデータ退避領域として2倍を見込んでいます。

データ容量算出

—マスターサーバ・ログ解析サーバハードディスク容量計算式—



[技術資料]

■ディスク容量構成（マスターサーバ）

必要容量 = 80GB 以上

※内訳参考値

資産情報 = (資産情報:30KB + EXE 一覧:270KB) × 端末台数(台) × 2.6(基準値)

■補足事項

- ・資産情報の他にソフトウェア配布、Window 更新設定のプログラム、ワンタッチレポート解析データも保存されます。
- ・資産情報の想定値は弊社想定容量です。
- ・端末にインストールされるアプリケーションなど、構成により変動します。
- ・基準値の内訳は、資産情報想定容量の余力値として 1.3 倍、障害時などのデータ退避領域として 2 倍を見込んでおります。

■ディスク容量構成（ログ解析／レポート用サーバ）

必要容量 = 2MB × 【保存月数 + 1】(月) × 端末台数(台)

※計算した必要容量が 40GB に満たない場合は、40GB 以上を見込んでください。

■補足事項

- ・各レポートのデータ最長保存月数は、ログ解析 13 ヶ月・レポート 37 ヶ月となります。
- ・必要容量の算出に使用する保存月数は、いずれかの長い期間を利用してください。